

保護者説明会の概要

I. 開催概要

開催日	会場	時間	参加者数	
			保護者	学校再編検討 委員会委員
令和5年12月21日(木)	富山中学校体育館	午後7時～7時47分	56名	17名

※詳細な会議録及び当日の会議資料は、市のホームページ（各課の窓口→教育委員会→学校再編整備課→学校等の再編→富山地区学校再編検討委員会 委員名簿・会議録・会議資料）に掲載してございますので、御覧ください。

II. 保護者からの主な意見・質問

Q 1



（質問）教育的な観点から、どのくらいの人数で再編するのが良いのか。違いなどはあるのか。

（回答）何人が一番効果的という研究はされておられません。人数が多くても、多いがゆえのいろいろな問題が出てきます。市では、学年単学級となることはできるだけ解消したい（2学級以上が望ましい）という想いを持っています。



Q 2



(質問) 資料2を見ると、令和11年度には1年生が40人になるとなっている。2年、3年後にはまた統合の話をすすめなければならないように思えるが、後手後手のように感じられ、もう少し先を見た統合は考えられないのか。

(回答) 富山中学校と富浦中学校の統合を考えたのは、生徒が時間等の負担が少なく通学できると想定したためです。現実にもそういう人数になった際、人数を優先するのか、通学の負担を優先するのかを勘案しながら考える時期が来ると思っています。



Q 3



(質問) もう一度考える時期が来るという回答だったが、今回やるのが最終ではなく、もう一回どこかでやらなければいけない時期が来ると聞こえた。実際にどうなのか。

(回答) 統合を選ぶのか、少人数の学校でやっていくのか判断をする時期が来ると思っています。

(回答) これからの協議の中で、「現在の規模のままこれからも富山中学校の教育を求めて行こう」という結論が出れば、それを受け止めていきますが、それほど生徒に負担をかけず統合する見通しがあるので、検討をしていただきたいと思います。



Q 4



(質問) 統合になると、中学に上がる際、今までと違う子ども達と接することになります。そういった子ども達の気持ちの面での負担というのは汲んでいただくことは可能か。

(回答) 白浜小学校と千倉小学校では令和5年度に入ってから、両校が交代で訪れたり、一緒に活動したり、関係を深めています。和田中学校と丸山中学校が統合した際、4つの小学校がありましたが、これについても同様に交流し、新しい中学校生活を迎えています。

(回答) 富山中学校と富浦中学校が統合した場合も、小学校の段階から交流を重ねていく考えています。



Q 5



(質問) 統合に賛成の考えではあるが、場所が決まっていないと理解しました。この地域で子ども達に学校に行ってほしいという想いがあります。既存の建物のどちらかにするのか、新たに建てるのか話が出ているのか。

(回答) 両地区で統合するという方向性が出た後、合同会議を開き、通学の時間、その他のいろいろな条件を検討しながら提案していきます。



Q 6



(質問) どういうスケジュール感で統合を目指しているのか、今の時点で何かありますか。

(回答) 決して急ぐつもりは無く、丁寧に議論していただきたいと思っていますが、今までの経験から協議に2年間はかかり、その後、準備にもう1年くらいかかるとしています。そのため、早くても3年くらいかかるとしています。



Q 7



(質問) 今回こういった説明会がありましたが、別の機会はあるのか。また、参加されていない方の意見等を聞く機会はあるのか。

(回答) 検討委員会からもう一度説明会をとのお話があれば設けていきます。また、参加されていない方々に対しては、検討委員会と相談し、資料を配布する等を行っていきます。



Q 8



(質問) 市内に限らず、組合立、例えば鋸南や館山との統合は考えられないのか。

(回答) 想定はしてきたが、近隣の教育にける経費を考えると、現在市が教育にかけている経費を同じように出してもらうことは難しいと思います。そのため、組合立という学校を作っていくのは難しいと判断しています。



Q 9



(質問) 質問先が違うかと思いますが、都市部に行きますと、中高一貫校があります。安房郡市全体で、県立の中高一貫校を作っていく考えはないのか。

(回答) 千葉市や東葛飾には県立の中高一貫校があるため、南の方にもと要望はしていますが、生徒数が少なくなっている中、なかなか前向きに考えてもらえない状況です。

(回答) ですが、中高一貫校にはなりませんが、小中学校の教育の考え方も十分踏まえて高校の指導にあたって欲しいと協議をしています。

